2025年(令和7年)10月19日執行

平戸市長選挙 平戸市議会議員一般選挙

選挙公報

平戸市選挙管理委員会

平戸市長候補

2025年(令和7年)選挙公報

10月19日(日)、任期満了に伴う平戸市長選挙・平戸市 議会議員一般選挙が執行されます。

私たちは、家族や地域、学校や職場など、さまざまな 場で暮らしています。選挙は、そんな私たちの生活や社 会をより良くするために、私たちの意見を反映させてく れる代表者を決める重要な制度です。投票所で自分の想 いを託した1票を投じましょう。

「平戸愛」を旗印に、 市民の、市民による、 市民のための市政を!

- ○市民協働による地方創生の実現
- ○行財政改革と職員登用
- ○ふるさと納税による財源確保
- ◎観光・文化・商業の活性化
- ◎農林水産業の再生
- ◎文化・交流人口の拡大と福祉の充実
- ◎道路インフラの整備と災害に強いまちづくり
- ○人を育てる教育の推進



生まれ育った平戸のため

た か 31

~先ずは市民ファースト市政~ 市役所は市民のために役立つ場所であるべき!!

現市政は市民目線からかけ離れた事業が多く、人口減少対策(高齢者・障害者・子育て・現役 世代支援)、農林水産業支援、福祉支援対策などへの取り組みが弱く、地域格差が生じここ 数年で空き家が急増、限界集落化している地域も見受けられます。

もう待ったなしの平戸の実状!! 行財政の無駄をなくし、市民が求める課題にスピード感で 取り組むことが最重要です。市民の声を真剣に受け止め「市民ファースト」で平戸を再生復 活させ未来へと繋げましょう!!

- 1.身を切る改革 (1)市長月額報酬50%カット(2)市長車の廃止(3)政治献金No!
- 2.財政・組織健全化と人材育成、公共入札の適正化
- 3.人口減少対策、雇用創出に重点を置いた行政部署強化
- 4.農林水産業、サービス製造業など雇用型事業促進
- 5.地域格差の是正、福祉・障害者・ボランティア団体支援連携強化
- 6.ふるさと納税推進強化、行政関係団体との連携強化
- 7.女性参画推進と女性リーダーシップの確立



松まっ 和がず 未来をひらく! きずなを結ぶ!

国政28年の経験を活かし、 ふるさと平戸の課題に取り組み 市民の皆様とともに平戸の 明るい未来を創ります。



尾ぉ ゆ C

平戸市議会議員候補

市民目線の 市政をめざして!





住みたい、住み続けたい「平戸」を目指して

~ 市政に女性の声を!新しい風を!~

- ◆平戸ブランドの確立. 新しい産業の創出
- ◆担い手の確保と育 成、DXやAIなど最新 技術の導入
- ◆関係人口の創出、移 住定住支援
- ◆女性活躍支援
- ◆地域の「つながり」の強 化、共助を生かした災害 に強いまちづくりの推進

優しく

- ◆差別や偏見のない、 人にやさしいまちづく りの推進
- ◆人権・多様性尊重の
- ◆動物との共生、愛護 活動支援
- ◆環境に配慮した行動 の推進

愛する平戸のために、共に変わろう!共に変えよう! わたしたちが変われば、平戸は変わる!!

◆ゴミ対策の推進

笑顔あふれる

- ◆子育て支援体制の拡充 ◆子ども若者への支援
- ◆福祉・教育現場に おける専門人材の 確保
- ◆多様な学びの場の創出 **◆**にぎわいづくりへの
- 支援



は お 直美

安心して暮らせるまちづくり



2つの市立病院の存続可能な役割の 明確化と在宅医療の推進体制を目 指します。



高齢者が安心して移動利用できる持 続可能な生活交通インフラの整備と 移動支援の充実を推進します。



救急搬送時間の短縮化の実現を推 進します。



ح しろう

吉福弘実の政治姿勢

地場産業発展に努め

- ・市民の声を行政に反映させます
- ・培った経験を活かし粉骨砕身努力します



福ふ

老朽化が進むインフラ 整備の推進に努めま

ター 定住政策を支援 U ン移住 ŧ す

出産 支援に努め ま 教育と子育で

買い 不便の解消に努め 通院等交通手段の

日本共産党団村ふみおを市議会へ

市独自の物価高騰対策で くらしを応援します

- ●全世帯にお米券配布
- ●県内 13 市で一番高い水道料金の引き下げ
- ●国保税、介護保険料の引き下げ
- ●小中学校の給食費ゼロに
- ●農産物の価格保障と農家への所得補償で、平戸農業の再生を 〈3つのお約束〉
- ①市民の声をよく聞き、議会ごとに一般質問を行います

です。

この概念は、

次世代を担う平戸の諸

- ②市長にもキッパリとものを言い、市政をチェックします
- ③街頭宣伝や「平戸民報」で、議会の様子を必ずお知らせします

続可能な発展を実現することを目指すもの

3つの側面が調和し、 持続可能な発展とは、

次世代にわたって持 教育・経済・社会の 山内しんたろうが考える持続可能な平戸とは!

規続可能な発展を平月にい

教

育

経

済

坐 猫



おか 峃 むら み お

年のあゆみを活動の礎に! 地域と市民の声を届ける架け橋に! 暮らしと経済の発展に取り組みます

POINT)

農業、漁業、観光業、まちの元気は、みんなの笑顔から 「稼げる街 平戸」実現の為、産業の発展に力を尽くします。

POINT

高齢者に優しく、子育て世帯が「安心、安全に暮らせる街 平戸」 地域に寄り添い、暮らしやすい街づくりへつなげます。

POINT

これからも市民の声を大切に、市政との架け橋となり、 平戸に暮らす「市民が中心の街 平戸」づくりに取り組みます。



元もと



辻に

践し、辻

実現に努力してまいりました。 して未来に希望の持てる「ふるさと平践し、市民の皆様の先頭に立って、現.「辻 けんじ」は「市民に寄り添う政治

んでまいります。とう後も「みんな笑顔で住んでよかった」 と平戸」の以治」を実 ŋ 組と

❸未来ある子供たちが、夢を ②高齢者にやさしいまちづく ●財政健全化を目指す。 げます

げます。 けんじ」にたまわ

けんじ」にたまわりますよう、どうか皆様のかけがえのな

お願い申っ

し「 上辻

・振興をはかり、交流人口増を ・一句観光産業(農水産・商工・組 ・一句報島住民への安定した行政サ 商工・観光)

ービスの継続。

の更なる

かり、交流人口増を目指す

平戸市産業建設委員会委員長(2) 平戸市議会議長

決算特別委員会委員長(2)

ッカー部OB会長ッカー協会会長

山内 やまうち んたろう

市民に寄り添う政治

夢を見られるまちづ

▶ 教育から平戸を変えていきたい

ために重要だと考えております

社会的不平等などの課題に

対処す

▽ 離島やそのほかの地域においても平戸の魅力を発信

平戸が抱える問題に取り組んでいきたい

選挙の立候補にあたり基本4項目を掲げています。

- ○農業・水産業の振興。
- ○教育・福祉施策の充実。
- ○安心・安全な生産環境・生活環境の整備。
- ○スポーツ振興により元気ある故郷を目指します。

合併後20年を経て各地域間に差が出てきている現状を鑑み、地域毎による行政の取組の個別化を図っていくべきだと考えます。地勢により各地区で利便性に差が出て、さらに交通網の整備により、地理的有利、不利の状況が明確に表れてきております。その為これからは行政の均一的な対応による更なる地域間格差の拡大を防ぐべく各地区の状況を意識して行政運営が取組まれるよう関わって参ります。



松本まさはる

1. 農業・漁業の活性化

- ●農産物・海産物のブランド化 を実現し、価格競争に巻き込 まれにくい仕組みづくり
- ●耕作放棄地等を活用した新 たな担い手不足の獲得
- ●害獣被害対策

3.観光業の活性化

- ●平戸の観光・文化を網羅した 汎用性の高い独自PRコンテンツの作成
- ●PRコンテンツを利用した継続 **的・定期的・高頻度な情報発信**
- ●代表的な観光地・名所への必要な整備の検討

2.人口減少対策

- ●企業誘致の推進
- ●若者が定住しやすい街づくり
- ●子育て世代が安心して暮ら せる街づくり
- ●空き家を活用した移住・定住

4.暮らしやすい環境づくり

- ●移動困難者の支援
- ●若者と高齢者の交流の場の 創設
- ●スポーツを通じた健康寿命 の延伸とコミュニティのさ らなる強化



森みちさと

平戸 ワクワク マンダラ(目標達成)シート



子育て _を	高齢者 _を	教育 _を
生活道路 航路 _を	平戸	女性 _を
地域 _を	議 会 を ワクワク	若者 _を

『子育て・高齢者・教育・生活インフラ・若者・女性・地域・議会』これら8つの「ワクワク」は、平戸市の暮らしを支える重要な柱です。それぞれの分野の課題解決に向けて挑戦し続けた4年間で、その積み重ねが「平戸の未来」を描く基盤となると信じています。これら8つの分野を統合して「平戸ワクワク」としていますが、市民一人ひとりが「平戸で暮らしてよかった」と心から思える、笑顔あるふれるまちづくりのため今後も継続して取り組んでいきます。



大村けんご

変 わる時代に **変** える覚悟を

現場の声を拾い、政策の根に据えること

市民と行政の距離を縮めること

地域資源を活かし、持続可能な仕組みを育てること

ひとりひとりの プレイヤーが 輝ける平戸へ

若い世代が希望を持てるまちをつくること

伝え方・魅せ方にも工夫を凝らす

政治は本来、特別な誰かの為にあるものではないはずです。特定の個人や団体の利益に偏ることなく、すべての市民の声に耳を傾け、誠実に政治を担う責任があります。「平戸の未来を、みんなで紡ぐ」そのための強いチーム平戸を築く第一歩として、情報共有の徹底、議論・対話の場の創出、そして市民の声を確実に届ける仕組みづくりに取り組みます。



平戸での主な活動

- ・田舎にぎやかし団体ローカルヒーローズ代表 (平成25年4月~) ・田平北小学校区まちづくり協議会準備委員会副委員長
- ・田平北小学校区まちつくり協議会準備委員会副委員: (平成28年4月~平成29年3月)
- ・田平まちづくり協議会 地域づくり部会 副部会長 (平成29年10月~)
- ・長崎県委嘱 ながさき移住コンシェルジュ (平成30年8月~)
- ・平戸まちづくり協議会 委員 (令和4年9月~)
- ·根獅子の浜海水浴場 管理運営責任者 (令和5年7月~)
- ·平戸商工会議所青年部 会員 (令和6年10月~)
- ・ひらどナイトフィーバー運営責任者(計2回開催~継続中)

経歴

昭和58年8月 平戸市に生まれる(1983年8月3日生)

平成14年3月 猶興館高等学校卒業 平成15年12月 テレビ番組制作会社入社

平成17年4月 フリーランスとして独立 平成25年3月 ネイチャリング・プロジェクト 東京教室 社会起業家養成科卒業

平成25年1月 NPO法人ETIC社会人インターン ~3月 (震災復興支援・地域活性化)

平成25年4月 平戸市へ帰郷



力武ひでき

平戸の未来のために

- 市民のみなさんが、平戸の未来についてもっと関心をもっ ていただけるような機会と環境をつくります!
- 市民みなさんの想いをまちづくりの出発点として考え行動 することで、議員としての責任を果たします!
- 批判を恐れず、是々非々の政治活動を徹底します!

誰よりもひたむきに! 誰よりも純粋に!

誰よりも信念をもって!



原はら くろう

· う「わかる平戸」 を目指します

なぜ平戸の課題が解決しないかが「わかる」! なぜあなたの意見が届かないかが「わかる」!

「わかる」ことでより楽しい平戸にします



LINEで詳細をお気軽に お問い合わせください! 橋崎俊 35歳

1989年(平成元年)12月26日生まれ 2015年 大阪大学大学院 修了 2020年 アナログゲームミュージアム 職員



は ざき俊

げ お

活気ある 元気な平戸を!

市民の皆さんと共に明日の平戸の為に 市民と行政をつなぐ架け橋になります。

- 1.市民の皆さんの声を聴き、フットワークよく活 動し、市政と市民とのパイプ役に徹します。
- 2.市民目線で是々非々の政治活動を貫きます。
- 3.子育てから福祉医療併せて、第一次産業振興策 の推進に努めます。



尾ぉ み の る

山田能新の 3大キーワード

人口減少・過疎化が構造的に進行し、疲弊する平戸市を元気に し、力強く活力あるまちにするために次の3点に取り組みます。

- 「教育」は市・県・国の発展の基本
- 平戸市産業の発展は農業・水産業・ 観光業の活性化が基本
- まちづくりは若者から高齢者まで 安心・安全で暮らせることが基本



Ш* 田だ 能の 新し

地域の声を 市政に届けます!

一人ひとりが主役で 歴史と豊かな自然を活かし 農水産業と観光が結びついた 子どもの笑顔があふれ 高齢者がいきいきと暮らせる まちづくりを目指します!



ゴおか や **d** の 4

ずっと住みたいまちづくり

豊かな知識と経験を明日の平戸のために

平戸の未来のための 5つの目標

5goals for the future of the HIRADO

- ↑ 人にやさしい
- まちづくり
- りり倒ある 地域の発展
- 1 観光の再生と 商店街の活性化
- 2 生涯学習・ 生涯スポーツ推進
- 産業の振興と 健全財政の両立



吉住り ゆうぞう

- ▶第一次産業を振興し発展へ
- ▶住みよい地域づくり
- ▶文化と観光を守り次世代へ
- ▶高齢者が安心できる暮らし
- ▶離島の生活を守る
- ▶安心の子育て環境と支援
- ▶子どもを守りはぐくむ環境整備

Keep on moving!

綾香良浩|50歳|職業 漁業(自営)、定置網漁業、漁師体験受入



あ や 良じ

みなさんと

緒

8

走り続けます

確かな実績で未来を紡ぐ

託してください あなたの大切な一票を!



生月町議・平戸市議 30 年間で 113 回の一般質問を実施! (定例議会 122 回中) 一般質問は議員個人に与えられた数少ない権利です。市民目線で問題指摘と改善案の提案を続けています。

私の考えや具体的な成果などをホームページ 「パライゾ通信」でご覧いただけます。 人口半減、インフラ老朽化、災害甚大化、食 糧エネルギー高騰、急速なデジタル化に向け て課題は尽きません。





近藤芳·

魅力ある平戸に磨きをかける

さらなる農林水産業の振興

「第一次産業を軸とした観光・商工業の発展

| 将来を見据えた持続可能な行財政改革|

「スポーツを通した地域振興、地域活性化

人口減少対策と安心安全なまちづくり



田まさき

未来の平戸市のために あなたの 1 票を 10 月 19 日 (日) は投票所へ

